

日本建築学会関東支部第23回提案競技

「美しくまちをつくる、むらをつくる」

「風光明媚な自然と多彩な景観資源がおりなす

大洗町の未来を考える」

「建築・まちづくり提案の部」

主催：日本建築学会関東支部

「絵画コンクールの部」

共催：大洗町 大洗町教育委員会 日本建築学会関東支部茨城支所

後援予定：大洗町商工会 大洗観光協会

茨城県建築士会 茨城県建築士事務所協会、

日本建築家協会関東甲信越支部茨城地域会

趣旨：実在の市街地を対象に、今後の「まち」をテーマに建築・都市の専門家、地域に暮らす子どもから大人までが参加する提案競技です。たてものやまちのことを皆で考え未来を創造する機会とします。以下の2部門において提案や作品を幅広く募集いたします。

今回は大洗町の市街地を対象として、日本建築学会関東支部と大洗町、各種団体が協力し公開審査（建築・まちづくり提案の部のみ）、表彰式、作品展示を行う予定です。

- ① 「建築・まちづくり提案の部」 建築を学ぶ学生、実務者、まちづくりに関わる方々を対象
- ② 「絵画コンクールの部」 小中学生を対象

①「建築・まちづくり提案の部」

課題：歴史と現在をつなぎ未来の大洗を創造する

大洗町の10年後の景観、100年後の風景、1000年の風土を考えると、恒常性のある景観とともに一過性の景観も重要な景観資源である。恒常性のある景観としては、大洗町には、鹿島灘(太平洋)や那珂川、涸沼など水に囲まれた風光明媚な美しい自然環境が広がる。海沿いには北から南に、大洗水族館、大洗ゴルフ場、や、磯前神社、マリントワー、大洗サンビーチなどメジャーな観光資源が連なっている。涸沼川沿いには船宿(釣り船が停泊)が存在し、水辺には釣り人が多い。これらの魅力は観光資源となり、大洗の発展に大きく寄与してきた。南側には原子力研究施設があり、赤と白で塗装された煙突は周辺部から広く視界に入る。歴史的なものとしては令和2年(2020年)に磯浜古墳群が国指定史跡に指定された。街中には水浜電車(鹿島臨海鉄道が開通する前の大正11年(1922年)～昭和41年(1966年)に運行)の路線跡が現在でも大洗町市街地内に残っている。また、海門橋(度々流され現在5代目)や防波堤・防潮堤などの土木景観は防災対応として大洗町の一つの特徴と言えるだろう。

一方、磯節や岩石海岸(潮湯治)などの伝統的な文化的景観などがある。

一過性の景観としては、サブカルチャーに関わる景観がある。近年、大洗町はサブカルチャーの聖地とも言われており、特定の根強いファンに強く浸透している。サブカルチャー景観は大洗町を訪れるファンと共に築き上げた、新しい景観像であるといえる。このように、大洗町の景観は風光明媚な自然景観、防災対策、サブカルチャー景観が混在し、多彩な景観資源を有している。

昨今、ひたちなか大洗リゾート構想などの動きもある中、人々(住民および来訪者)が大洗町の多彩な景観資源をどのように捉えているのだろうか。

そこで、大洗町全域の中から、背景に魅力的な景観を持つ場(敷地)を探し、建築的手法(新築、増築、改修など)を用いて、その場(敷地)の魅力を最大に引き出す提案をして欲しい。尚、提案にはその場(敷地)の使い方を含めることとし、景観に対する視点場や景観の範囲は場(敷地)の魅力を最大に引き出すように設定してほしい。

まずは、大洗町を散策し、町全体の中から場(敷地)を見つけ出すことから始めて欲しい。

対象地域

大洗町全域から設定すること

現地説明会

日時：2022年7月2日(土)

受付 13:30～ 開始 14:00～

場所：大洗町 幕末と明治の博物館

(駐車場完備)

大洗町の概要説明後、バスにて周辺案内

※現地説明会に参加希望の方は事前にメールにて申請のこと(詳細はホームページにて) 現地説明会で配布した資料は、日本建築学会関東支部ホームページに掲載します。なお、コロナの状況により変更になる可能性があります。変更の場合はホームページにて通知いたします

→説明会配布資料はこちらから

要求図面など

『提案図面』(A3 サイズ、2 枚) 及び『提案概要書』(A4 サイズ、1 枚) 電子データ

- 1) 着目した現状や計画条件を図や写真等を用いて、わかりやすく説明してください。
- 2) 提案内容を、設計趣旨、図版(ダイアグラム、配置図、平面図、断面図、立面図、透視図、模型写真等)を自由に組み合わせ、表現してください。縮尺明記のこと。必須図面はありません。ただし、模型、ビデオ等は受け付けません。なお、設計趣旨の概要を600字以内の文章にまとめ、10ポイント以上の文字で図面中に記入してください。
- 3) 『提案図面』は A3 サイズ、2 枚(297 mm×420 mm、サイズ厳守、変形不可、2 枚つなぎ合わせることは不可)以内。
- 4) 『提案概要書』は A4 サイズ 1 枚(縦使い、文字は 10 ポイント以上)に図版数点(任意)と提案趣旨をレイアウトしたもの。
- 5) 一次審査通過者は、二次審査(公開審査)にてパワーポイント等を利用し当日プレゼンテーションを行う。
- 6) 大洗町の都市計画などに関する資料は、日本建築学会関東支部ホームページに掲載します。
本提案競技に関しては大洗町へ直接の問い合わせをすることは、ご遠慮ください。

注意事項

- 1) 『提案図面』及び『提案概要書』には、応募者の氏名、所属等がわかるようなものを記入しないで下さい。

- 2) 他の設計競技等と二重応募になる作品、あるいは既に発表された作品は応募できません。
- 3) 応募作品は、本人の作品でオリジナルな作品であることが必須です。

応募資格

建築を学ぶ学生、実務者、まちづくりに関わる方々など。ただし、一次審査を通過した二次審査へ進出するものは日本建築学会の個人会員(正会員、準会員)とします。

12月9日(金)までに所定の入会手続き完了していない応募者は二次審査へ進出できません。なお、入会資格は建築の関する学識・経験のある個人となっています。詳しくは日本建築学会関東支部ホームページをご確認ください。共同制作者も同様です。

提供資料

大洗町の都市計画などに関する資料並びに現地説明会で配布した資料は、日本建築学会関東支部ホームページに掲載します。大洗町、共催者への直接の資料請求はできませんので、ご注意ください。

作品提出

- 1) 提案図面(A3 サイズ・2 枚)
- 2) 提案概要書(A4 サイズ・1 枚)
- 3) 応募申込書(A4 サイズ・1 枚、必須事項:代表者・共同製作者氏名・日本建築学会会員の方は会員種別・会員番号・所属、代表者連絡先住所・電話番号・E-mail アドレス) →[応募申込書](#)
- 4) 電子データ(CD-R 等、提案図面・提案概要書・応募申込書の PDF ファイルデータを記録)以上を一括して封筒に入れ、厳封の上で提出してください。

提出方法

- 1) 郵送・宅配便または持参とします。なお、郵便等で提出される方で、受領通知が必要な方は、受領通知用返信はがき(郵便はがきに代表者住所、氏名を記入のこと)を同封してください。
- 2) 応募作品は 1 案ごとに別々に提出してください。
- 3) 応募締切 2022 年 11 月 1 日(火)17 時、持参の場合は平日 10 時～17 時に受け付けます。(土・日曜、祝日は受け付けません)・郵送等の場合は締切日時必着とします。
- 4) 提出先:後述の問い合わせ・作品応募先へ提出

審査方法および発表

1) 第一次審査(非公開)

審査委員会にて提案図面等を審査し、応募案の中から第二次審査へ進出するノミネート作品を決定。

2) 第二次審査(公開)

ノミネート者によるプレゼンテーションを実施し、同日審査を行い、各賞を決定して発表します。なお、代理によるプレゼンテーションは認めません。また、PCプロジェクターは会場にご用意しますが、コンピューターなどは各自でご用意ください。

日時:2022年12月17日(土)10:00～

会場:大洗町 幕末と明治の博物館 映像ホール
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8231-4
TEL 029-267-2276

なお、コロナの状況により変更になる可能性もあります。変更の場合は代表者の方へ通知いたします。
プログラム

10:00 ～ ノミネート者によるプレゼンテーション
説明時間(5分,質疑時間5分)

13:30 ～ 審査・審査結果発表

15:00 ～ 表彰式

3) 入賞者発表

・第一次審査の結果:11月21日(月)までに日本建築学会関東支部ホームページに公表、第二次審査に進出するノミネート者には個別に代表者に通知します。

・第二次審査の結果は、第二次審査会場にて発表します。

・入賞作品、審査講評は後日、日本建築学会関東支部ホームページに発表します。

4) 入賞作品展示

・大洗町 幕末と明治の博物館 ホール
12月17日(土)～12月25日(日)
・建築会館ギャラリー 日程は後日決定

審査委員会

特別審査委員:國井 豊(大洗町長)

審査委員長:熊澤 貴之(茨城大学教授)

審査委員:伊藤 香織(東京理科大学教授)

審査委員:遠藤 克彦(茨城大学教授)

審査委員:長塚 威(建築学会関東支部茨城支所長)

審査委員:岡村 正巳(大洗町都市建設課長)

審査委員:小野寺 淳(大洗町幕末と明治の博物館館長/
茨城大学名誉教授)

賞

最優秀賞 1点(賞状、副賞 20万円)

特別賞 1点(賞状、副賞 10万円)

優秀賞 3点(賞状、副賞 5万円)

佳作 4点以内(賞状、記念品)

なお、入賞作品の提案につきましては、今後の大洗町のまちづくりの参考とさせていただきますが、実現化については未定です。

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。ただし主催者及び後援者が、この事業の主旨に即して入賞作品を日本建築学会誌またはホームページに掲載、図書の出版、展示等の公表のために用いる場合は、入賞者及び後援者が『提出図面』および『提案概要書』の全体あるいは部分を利用することについて承諾することを前提とします。

現地調査に当たり嚴重注意事項

- ・許可無く敷地や建物に立ち入らないこと。
- ・写真を撮影する場合は、財産権 著作権 肖像権等十分配慮すること。

その他

- ・応募作品および関係書類は返却しませんので、作品の控えやデータは必ず保管してください。
- ・審査に関する質疑は一切受け付けません。
- ・応募規定に違反した場合は受賞を取り消すことがあります。特に提出図面における表記には十分注意し、著作権等に抵触しないように作成、確認すること。
- ・その他詳細は日本建築学会関東支部ホームページに掲載します。

問い合わせ先・作品応募先

日本建築学会関東支部「提案競技」係

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20

電話:03-3456-2050

E-mail:kanto@aij.or.jp

<http://kanto.aij.or.jp>

②「絵画コンクールの部」

テーマ：大人になったころの大洗町の風景

大洗町にはすてきな景色がたくさんあります。みなさんが大人になったとき、大洗町はどのようになっているでしょうか。どのようなまちになっていて欲しいですか。変わってほしいところは？変わってほしくないところは？そんな未来のまちを絵に描いて送ってください。

なお、審査は 小学校低学年、小学校高学年、中学生の部の 3 部門でそれぞれ行います。

対象地域：大洗町全域

応募資格

大洗町在住、大洗町を訪れたことのある小中学生

提出作品

八つ切りサイズの大きさの画用紙(392 mm×271 mm)に、絵を描いてください。

縦・横・使用する画材は自由です。パソコンでの製作は不可とします。

描いた面に学校やあなたの名前を書かないでください。裏面に学校名、学年、名前、絵の説明を書いて下さい。

賞

町長賞 1点(賞状、副賞5千円の図書カード)
教育長賞 各部1点(賞状、副賞3千円の図書カード)
優秀賞 各部2点(賞状、副賞2千円の図書カード)
入選 各部3点(賞状、副賞1千円の図書カード)

審査

下記審査員により審査

特別審査委員：國井 豊(大洗町長)

審査委員長：長谷川 馨

(大洗町教育委員会教育長)

審査委員：大洗町小中学校美術教諭各1名

審査委員：日本建築学会関東支部茨城支所推薦

提出方法

- 1) 応募期間：2022年10月31日(月)
- 2) 提出先：後記送付先。ただし、大洗町の児童生徒は各所属学校に提出のこと
- 3) 入賞者発表：11月下旬
入賞者は町内応募者には学校を通じて案内します。

町外応募者には、はがきにて通知します。

大洗町ホームページ及び広報などで発表

日本建築学会関東支部ホームページ(12月予定)

4) 表彰式

日時：2022年12月17日(土)

15:00～

会場：大洗町 幕末と明治の博物館 ホール

茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8231-4

TEL 029-267-2276

5) 入賞作品展示

日時 12月17日(土)～12月25日(日)

会場：大洗町 幕末と明治の博物館 ホール

茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 8231-4

TEL 029-267-2276

建築会館ギャラリー 日程は後日決定

(東京都港区芝 5-26-20)

著作権

応募作品に関する著作権は各応募者に帰属します。ただし主催者及び後援者が、この事業の主旨に即して入賞作品を日本建築学会誌またはホームページに掲載、図書の出版、展示等の公表のために用いる場合は、入賞者及び後援者が絵画の全体あるいは部分を利用することについて承諾することを前提とします。

その他

- ・応募作品は返却いたします。
- ・入選作品は展示会終了後の返却となります。

問い合わせ先・作品応募先

大洗町教育委員会 学校教育課

〒311-1392

茨城県東茨城郡大洗町磯浜 6881-275

TEL:029-267-5111